



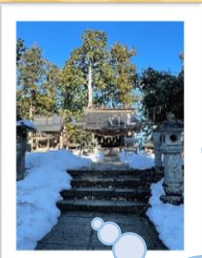
明けましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

船越税理士事務所一同



こんなお正月でした



「かまくらに挑戦」(土手)
上半身が入るだけで精一杯でした😓
力尽きてしまいました。
次こそは頑張りたいです！👊



「大福茶とお屠蘇」(西村)
元旦の朝は、北野天満宮の梅林でとれた
梅を塩漬にした「大福茶」と「お屠蘇」
で邪気を払い、ダブルで一年の無病息災
と招福を願いました。



「元伊勢外宮豊受大神社参拝」(船越)
1月8日、仕事ついでに思い出したかの
ようにお参りに行きました。
なにわナンバーの大型観光バスが停ま
っていたのを嬉しく感じました。

「運動不足」(和田)
2021年の漢字「金」を見に小学生以来の
清水寺へ。まさかの「金」見れず!!
そして清水坂の傾斜がかなりきつく感
じました。今年は体動かさおかな...

「お餅三昧」(波多野)
お餅が大好きな私は色々な食べ方で過ごす
お餅三昧の三が日でした😊
結局三が日が過ぎてても食べ続けるのです
がいくら食べても飽きません!



「実家に帰省」(上岡)
今年のお正月は実家へ帰省してきました。
お散歩しているとあちこちから太陽
の塔がひょっこり。見るとやっぱりホッ
リします^^



清水寺



知っとこ! 「税務のマメ知識」

【アスリートたちの報奨金】

開催の可否はあったものの終わってみれば「感動をありがとう」の東京2020オリンピック・パラリンピック。日本選手が獲得したメダルは金が27個、銀が14個、銅が17個で合計58個。パラリンピックでは金が13個、銀が15個、銅が23個で合計51個という見事な結果でした。オリンピック・パラリンピック競技のメダリストに対しては、それぞれ日本オリンピック委員会(JOC)、日本障がい者スポーツ協会(JPSA)から報奨金が支給されます。その内訳はオリンピック競技では金メダル500万円、銀メダル200万円、銅メダル100万円。パラリンピック競技では金メダル300万円、銀メダル200万円、銅メダル100万円が支給されます。国としてはメダリストの栄誉を称える観点から、上記の報奨金については所得税と住民税を非課税としています。これに加えて指定された団体から交付される報奨金についても上限付きで非課税措置の対象となっています。競技団体やスポンサーからの報奨金はさまざまであり、ある競技では所属企業から1億円の報奨金が支給されたり、協会から1000万円の報奨金が支給される選手もいれば「報奨金は出さない」という競技団体もあるようです。私たちに夢と感動を与えてくれた選手にはそれ相応の見返りがあっていいとは思いますが、こればかりは何とも言えませんね。



今を生きる

先人の言葉

あせると春は来ない
志れいと春は来る

グラフィックデザイナー、絵本画家である熊田五郎の言葉。人生はなかなか思いどおりにいかないこともある。だからこそ、やるべきことをやったら静かに待とう。